

国土と地域を守る
私たちの仕事

入社案内 2025

KANTO CONSTRUCTION MANAGEMENT RECRUIT GUIDE



関東建設マネジメント株式会社



プロフェッショナルの

関東建設マネジメント株式会社は、
社会インフラ整備の調査から管理まで幅広く国土交通省等の発注者を
支援しています。

近年、日本の経済活動の利便性向上や、
地域防災推進の観点からも社会インフラ整備が多様化し、
それに伴って私たちの業務も多様化しています。
このため、より業務執行の専門性を高め、
発注者にとって頼れるパートナーであることを求められるようになっています。

社会に対する大きな責任を果たすべく、私たちは日々の業務に励んでいます。

ハツ場ダム

仕事がある。

CONTENTS

代表挨拶	04	社員インタビュー	12
企業理念	05	新入社員インタビュー	18
KCMの魅力	06	入社後の研修・サポート	28
KCMの活躍場面	07	福利厚生	29
業務について	08	社会貢献活動・働き方改革	30
		会社概要	31



代表挨拶

「地域に役立つ仕事がしたい」 という気持ち強い方に お会いしたい。

私

たちの会社は設立12年目の会社です。

関東1都8県（東京、神奈川、埼玉、千葉、茨城、栃木、群馬、長野、山梨）の地域で、主に関東地域のインフラ（道路や河川・ダム等）の整備や、管理・運用の現場において、発注者（現状は国土交通省）を支援する仕事をしています。これらの仕事は発注者支援業務と言われています。

地域のインフラは日々の生活や経済活動の利便性、快適性、そして安全・安心を支える重要ななくてはならない施設です。私たちは、インフラの現場で発注者支援の仕事を通じ、地域の生活や経済を支えています。

発注者支援業務に携わる技術者は、インフラや地域の特性を理解した上で、高い土木技術知識と経験を有し、様々な関係者（発注者や施工業者、一般市民等）と適切にコミュニケーションが出来る必要があります。これが建設コンサルタント技術者です。そして地域に役立つ仕事がしたいという気持ちがあれば、建設コンサルタント技術者として必ず良い仕事ができます。

当社は若い会社のため、会社の将来を担う若く意欲のある人財を求めています。そしてその人財を計画的に育成するプログラムを持っています。そこでは若い人財が業務を行うために必要な「技術・経験・知識」を蓄積し、必要な資格を有する技術者となるようにフォローし、最終的に彼らが第一線で活躍する建設コンサルタント技術者になることを目指してもらいます。

当社は建設コンサルタント会社。そして建設コンサルタント会社の要は「人＝社員」。だからこそ、社員が健康に、より生き活きと働ける会社になりたいと考え、継続的に福利厚生の実施や職場環境の改善に取り組んでいます。

関東建設マネジメント株式会社
代表取締役
藤田 清二



企業理念

技術とサービスをもって誠実に 事にあたり、地域社会並びに 国土の発展に貢献する

私

たちは、社会に不可欠なインフラの整備をはじめ、その保全や災害防止などの

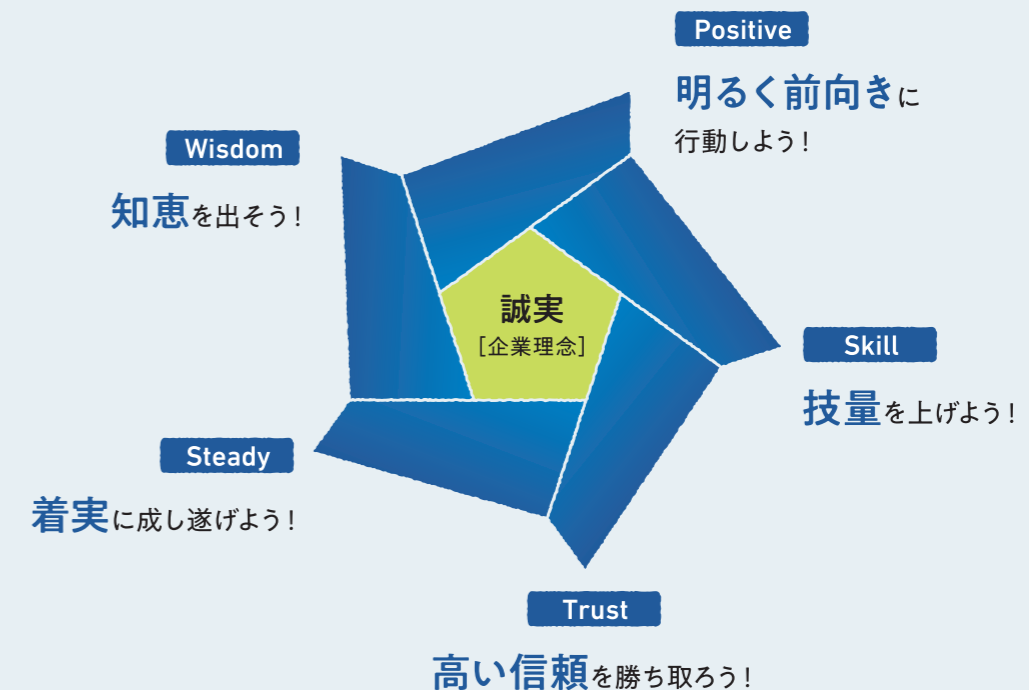
コンサルタント業務を通じ、よりよい地域づくり、国づくりに貢献することを目指しています。

これを具体化した行動規範として、5つのキーワードを定めています。

社員は日々この5つのキーワードを胸に、お客様や地域社会に信頼される企業とは

どのような会社か、そのために自分たちの日々の行動をどう変化させるのかを考えながら仕事に励んでいます。

KCM価値行動プロジェクト (KCMペンタゴン)



KCMの魅力

年商66億円*



確かな技術力で
順調に売上を伸ばしています。

*2024年6月現在

安定した経営基盤



インフラを造り、守る仕事は
この先なくなることのない
人々の生活に必要な不可欠なものです。

事業の広域性



埼玉県に本社を置き、
関東甲信1都8県で
事業を展開しています。

社員の保有資格数*
1000件以上



技術士、1級土木施工管理技士、
ダム管理技士、無人航空従事者(ドローン)
などの資格を保有する社員が多数在籍。

*2024年6月現在 延べ数

新規事業への挑戦



発注者支援業務等の領域で培った
豊富な知識と経験を活かし
事業監理業務(PPP)などの新たな
領域にも積極的に挑戦しています。

女性でも安心



当社の業務はインフラの管理や
関係者との調整をする仕事のため、
女性でも安定して長く
働き続けることができます。

入社1年目から
有給休暇20日*付与



入社初年度から付与日数が多く、
プライベートも充実させることができます。

※4月入社の場合、
入社月により変動します。

1時間単位の
年次有給休暇取得可能



付与される年次有給休暇のうち、
年5日(1日を8時間とし、40時間)の
範囲内で1時間単位の年次有給休暇を
取得できます。

新卒離職率0%

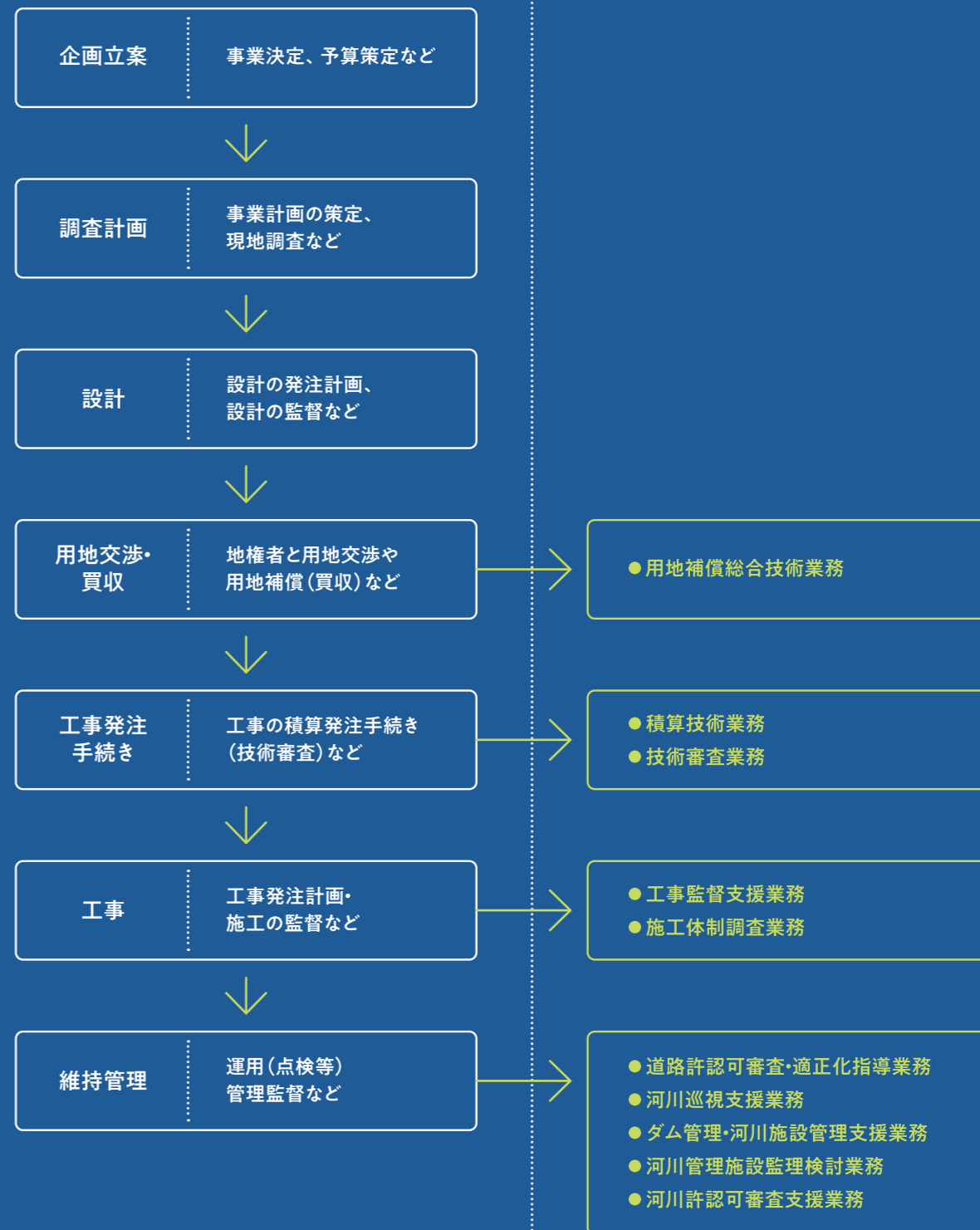


令和2年度より新卒採用を開始し、
これまで53名(男性38名・女性15名)の
新卒採用社員が入社しましたが、
離職率0%を維持しています。

KCMの活躍場面

私たちは、事業者(国土交通省)が実施する公共工事や施設管理に関する業務のサポートを行っています。

国土交通省の仕事
(社会インフラ整備)の流れ
河川・ダム・砂防・道路・公園等の整備



当社の仕事
(発注者支援業務等)との関連
河川・ダム・砂防・道路・公園等の整備支援

事業監理業務

用地取得促進監理業務

出張所監理業務

業務について

私たちは、多様な業務を請け負うことができる技術力があります。



様々なシーンで発注者を支援すると共に、地域に貢献します。



用地補償総合技術業務

公共施設整備のために
必要な事業用地の取得をサポートする仕事

道路や河川等の整備事業に必要な土地等の権利者に対して、取得と損失の補償に関する交渉を行い、事業用地の取得をサポートする仕事です。具体的には、計画概要・取得の対象となる土地等の概要などの把握や現地状況の把握、権利者の特定、補償額算定書の照合、交渉方針の策定と交渉用資料の作成、権利者に対する交渉などを行います。



積算技術業務

工事費用を算出するための
資料を提供する仕事

工事の費用を算出するために必要な資料等を作成し、発注者(国土交通省)が円滑かつ確に工事費用を算出できるようにサポートする仕事です。具体的には、発注者と打ち合わせの上で積算に必要な現地調査を行い、積算に用いる現場条件を決定します。また、工事発注図面・数量総括表の作成や工程計画の確認・修正等の積算資料作成、積算システムへの積算データ入力などを行います。



技術審査業務

公共工事の発注から落札者の決定までを
サポートする仕事

工事発注資料の作成や工事入札参加希望者から提出があった申請書の分析・整理、ヒアリング記録作成等を行い、発注者が円滑に工事発注と入札参加希望者の技術評価ができるようにサポートする仕事です。具体的には、公告文・入札説明書等の工事発注に必要となる資料の作成や現場状況を把握するための現地調査、現地調査の整理、参加資格の確認・整理、総合評価に関わる資料の確認・分析・整理などを行います。



工事監督支援業務

工事が滞りなく進むように
サポートをする仕事

工事の円滑な履行と品質の高い工事目的物を完成させるために、工事発注者と工事受注者(施工業者)の間に立ち、工事が滞りなく進むようにサポートをする仕事です。具体的には、工事受注者に対する指示・協議に必要な資料の作成や使用する材料等についての確認、施工業者から提出される資料と現地状況の照合、関係者との協議・調整に必要な資料の作成などを行います。



施工体制調査業務

工事現場を巡回し、 適正な施工体制の確保を確認する仕事

適切な工事実施を図るために、工事現場における監理技術者の専任制等の把握、適正な施工体制の確保を確認する仕事です。具体的には、工事現場を巡回し、工事受注者が作成する施工体制台帳が保管されているか、施工体系図が掲示されているか、施工体系図に掲載された監理技術者等が現場に配置され従事しているか等の点検などを行います。



道路許認可審査・ 適正化指導業務

国道の適正な利用と管理をサポートする仕事

道路の適正な利用と管理を図るために、道路法に基づく各種申請等の審査・指導や道路の不正使用・不法占用の指導取締り、関連する調査や資料整理、現地調査などの道路管理をサポートする仕事です。具体的には、工事で道路を一時的に占有するなどの申請の審査・指導や国道と民地の境界における資料調査・現地調査・境界確認・発注者への報告、特殊車両の通行に係る指導取締り、許認可審査に係る道路台帳及びその他道路管理上必要な図面類の点検・修正などを行います。



河川管理施設監理検討業務

河川の維持管理や計画をサポートする仕事

河川の維持管理を適切かつ適正に遂行するために、河川空間や堤防等の河川管理施設を巡視・点検し、河川管理に与える影響についての検討や、河川維持管理計画の策定・更新をサポートする仕事です。具体的には、現地調査結果等から河川管理施設の変状を評価、変状が進行する可能性や河川管理に及ぼす影響を検討、維持修繕工事等を効率的・効果的に実施するための修繕計画等の基礎資料の取りまとめなどを行います。



河川許認可審査支援業務

河川の適正な利用と管理をサポートする仕事

河川の適正な利用と管理を図るために、関連する調査や資料整理、申請者等に対する窓口対応、申請手続についての指導、現地調査などの河川管理をサポートする仕事です。具体的には、河川法等に基づく各種申請書類と届出の事前協議・整理・受付・審査のサポートや河川現況台帳の補正・整備、出水時のデータ収集や外部からの連絡を記録・報告、問い合わせ等の対応・現地確認などを行います。



河川巡視支援業務

河川が良好に保たれるように 状況確認や情報収集を行う仕事

河川区域内をパトロールカーやバイク等で巡視し、河川における災害発生の防止や正常な機能の維持、河川環境の整備と保全、適正な利用ができるようにサポートする仕事です。具体的には、河川区域内における違法行為の発見・報告や堤防・水門等の河川管理施設の維持管理状況の確認、危険行為や不法占用等の情報収集、水質・水位状況や生物の生息状況などの自然環境に関わる情報収集などを行います。



ダム管理・ 河川施設管理支援業務

安全・安心な暮らしを支えるために ダムの運用管理をする仕事

安全・安心な暮らしを支えるために、ダムと貯水池、関連施設等に関する操作・監視・データ整理・資料作成・情報連絡などの運用管理をサポートする仕事です。具体的には、放流時の情報連絡やダム下流河川と周辺の安全状況の確認、ダム等の操作を行うために必要となる雨量・貯水位等のデータを収集・整理、堤体・関連施設・下流河川の状況等の監視、広報資料の作成などを行います。



事業監理業務 (PPP)

公共事業計画について、 官民一体となって遂行・推進を図る仕事

公共事業の促進を図るために、行政と民間がパートナーシップを組み、双方の経験と技術を活かすことにより、効率的な事業マネジメントを行う仕事です。具体的には、測量・地質・調査・設計業務委託等に対する指導・調整や地元・関係行政機関等に関する協議、事業管理、用地取得監理、事業計画検討などを行います。



出張所監理業務

発注者と一体となって 業務の調整等を行う仕事

業務を効率的に実施するために、発注者と一体となって出張所管内の業務や、工事及び事故時等の危機管理に関して必要な業務の調整・協議・助言等を行う仕事です。具体的には、現地確認や関係機関との調整・協議資料等の作成補助、危機管理に関する対応を行います。



用地取得促進監理業務

発注者と一体となって用地取得促進を行う仕事

効率的かつ確実な用地取得促進を図るために、発注者と一体となって用地取得に関連するマネジメントを行う仕事です。具体的には用地取得計画の作成や用地関係業務に対する指導・調整等、地元及び関係行政機関等との協議等を行います。



社員紹介

当社にはさまざまな場所で、さまざまな業務に携わる社員がいます。彼らの1日の業務を覗いてみました。

工事の完成時に達成感を味わうことのできる業務です。



工事監督支援

R.K.

新 卒社員として本社研修終了後は別の業務に従事していましたが、2級土木施工管理技士の資格取得を目指して実務経験となる工事監督支援業務を希望し、従事しています。

現在は国道の4車線化を進める橋梁工事の工事監督に携っています。工事する橋梁直下には別の国道が交差しており、夜間通行止めや迂回路が発生するため、施工業者から提出される資料を確認し、自治体などとの打ち合わせに同行しています。自治体に許可をもらうだけでなく、国道事務所・管理出張所、警察、トラック協会などの関係者への連絡や調整が必要となります。関係機関との打合せも多く、1日に複数の議事録を作成することもあります。まだわからないこともありますが、その都度調べながら議事録や資料を作成しています。議事録作成では、資料の修正点の指摘や決定事項、確認事項については必ず記載するように気をつけています。また、施工業者や地域住民等の相手がいる仕事なので、相手の意見などをよく聞き、どういうものを求めているかを汲み取り、それを独断で判断せずに相手にも確認を取って、慎重に物事を進めるようにしています。工事監督支援業務は大変なこともありますが、工事の完成時に達成感を味わうことのできる充実した業務です。

所属支店で工事監督支援業務に従事している女性はおらず、現場でも女性は少ないですが、女性が働きにくいということはありません。職場も現場もアットホームな雰囲気なので話をしやすく、コミュニケーションは取りやすいです。

R.K.の1日

- 08:30 始業 メールチェック
- 09:00 施工会社から出てきたASP等書類を確認
- 12:15 お昼休憩
- 13:00 現場へ出発
- 16:00 監督官詰所に戻り、現場で撮った写真や書類をまとめる
- 17:15 終業



国道出張所職員の方や同僚が助けてくれることも多く、コミュニケーションがとりやすいため、相談もしやすい環境です。

新 卒社員として入社し、入社2年目から国道出張所で道路許認可審査業務に従事しています。道路許認可審査業務は、道路に関する多岐にわたる申請や要望を受け、申請の審査や関係者への報告、業者への依頼をする仕事です。

私は企業占用に関する申請受付や内容確認を主に担当しています。企業占用とは、道路の地下に埋設されている電気やガス、通信などの企業による道路の占有のことです。企業の先には多くのエンドユーザーがいるので、工事期間に間に合うように審査をする必要がありますが、最初は不慣れなため、審査に時間が掛かってしまうこともありました。審査をスムーズに行うために、修正が必要であればすぐ相手方に戻すことや気になることがあれば申請者へ確認することを心掛けています。

道路許認可審査業務への配属直後は、道路法などの法律に馴染みがなく、わからない用語ばかりで覚えるのは大変でしたが、国道事務所職員の方や同僚が助けてくれることも多く、コミュニケーションが取りやすいため、相談もしやすい環境です。

国道出張所では道路に関する問い合わせなどがたくさんあり、電話や来客対応で最初は思ったように仕事を進めることができないこともありましたが、問い合わせに対する迅速な対応のお礼の連絡があった時はとても嬉しかったです。



A.T.の1日

- 09:15 始業
- 10:00 提出された書類の審査
- 11:00 打合せの下調べ
- 12:00 出張所でお昼休憩
- 13:00 電子申請での申請書提出があるかどうかの確認
- 15:00 窓口業務の対応
- 18:00 終業



道路許認可審査・適正化指導

A.T.



積算技術

T.N

業務を完了させ
 成果品をとりまとめるときに
 一番達成感を感じます。



ダムには、大雨などのときに水を貯めて川があふれないようにする「治水」と、ご家庭や農地などに水を届ける「利水」という2つの役割があります。この両方がきちんと果たされるように、普段からダムの状態を管理・メンテナンスするのが私たちの仕事です。

ダムの維持管理は、目に見える成果物が残る仕事ではありません。むしろなにも起こらないことが成果だから、あとになにか残ってはいけません。また私たちの仕事の内容やその意義が、世間に広く知られることはありません。しかし「いまの子どもたちが大人になるまでダムを長持ちさせて洪水から地域を守る。そのために毎日しっかりダムを管理する」。私自身は普段、このように考えています。やがて5年10年たったとき、その積み重ねが最終的にやりがいになるはずと思っています。

これから集中豪雨がどんどん増えるといわれています。そのため、この仕事は今まで以上に重要になります。表には出ないし派手さはない。でも地域のために欠かせない仕事、そういう仕事に興味を持っていただける方と、ぜひ一緒に働きたいですね。

I.Y.の1日

- 08:15 時間に余裕をもって出社
- 08:30 始業
- 10:00 外に出て堤体や貯水池のチェックへ
- 12:00 休憩
- 13:00 午後の仕事スタート
- 16:00 事務資料作成やメールチェックなど
- 17:15 終業



T.N.の1日

- 09:15 始業
- 09:30 専用システムに打ち込み
- 12:15 昼食休憩
- 13:00 打ち合わせがはいることも
- 14:00 引き続きシステムへの打ち込み業務
- 18:00 終業

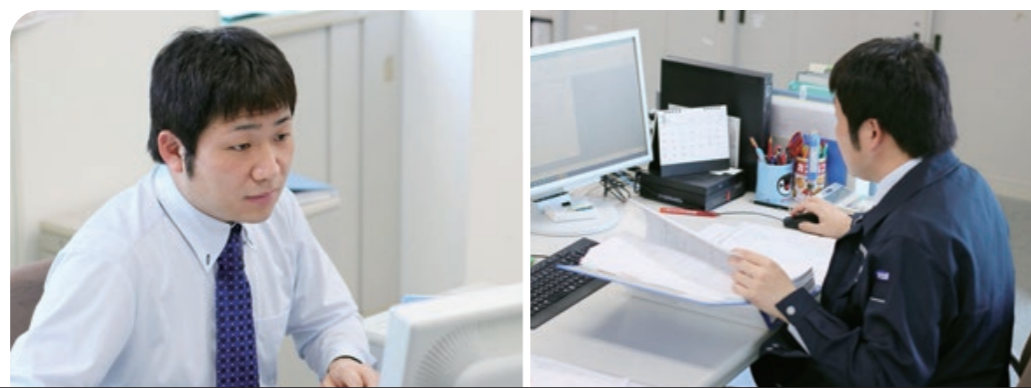


積算技術業務は、この後発注される工事について、必要な資材や機材、人員にかかる費用を算出します。初めに発注者と工事の詳細を打ち合わせした後、現場に向かい、周辺の家屋軒数など現地調査を行います。その後、設計図や仕様書、その他根拠資料を基に、専用の土木積算システムに入力していく業務が中心になります。このソフトは、膨大にある項目から正しいものを選択しなければならぬのですが、初めはこれがなかなか難しく、とても苦労しました。でもそんな時は、隣の先輩社員が丁寧に教えてくれましたし、慣れるための練習法もアドバイスしていただき、半年ほどで使いこなせるようになりました。思い通りに操作できるようになるとどんどん進められるので、楽しいです。

積算の数値はすべて根拠に基づいてなければいけません。そのため根拠を得るのに発注者に追加資料をもらう必要があったりすると、思わぬ時間がかかることもあります。だからこそ入力はもちろん、確認は特に慎重に行います。膨大な数値を必ず部内で二重チェックするので、正確で細かい作業が得意な方に向いていると思います。

もちろん大変な面もあります。積算はひとつでも間違えると大きな金額差に繋がることもあります。だからこそ入力はもちろん、確認は特に慎重に行います。膨大な数値を必ず部内で二重チェックするので、正確で細かい作業が得意な方に向いていると思います。

今の子どもたちが大人になるまで
 ダムを長持ちさせ、
 洪水から地域を守る。



ダム管理・河川施設管理支援

I.Y.



入札契約手続きの 書類審査を担当するため “緊張感”を持って臨んでいます。

技 術審査業務とは、国土交通省等が発注する公共工事で、入札参加希望者から提出される技術提案資料等の審査や確認などをサポートする仕事です。具体的な仕事内容は、入札参加希望者から提出された書類に書かれている会社としての工事実績に間違いはないか、配置予定技術者の資格や実績に問題はないかの確認、及び発注者が技術資料の評価をスムーズに進められる様な審査情報を、わかりやすく取りまとめること等を行います。

技術提案資料等の審査には、中立・公平性を遵守し、慎重に内容を確認します。1工事につき業務履行期間が3日間と限られており、工事の公告が重なったり、入札参加希望者が多い工事があったりするので、スピードと正確性が求められます。

前職は一般事務だったため、土木の知識はほとんどありませんでした。そのため、業務について一から覚えるのは大変でしたが、この業務を熟知している上司や同僚に教えてもらっています。1工事の審査で分からないことがなく、スムーズに審査や確認ができた時は嬉しかったです。

N.S.の1日

- 9:00 技術審査を行う
国土交通省関東地方
整備局へ出勤
- 9:15 発注者と管理技術者の
打ち合わせ内容を
確認した後、仕事開始
- 12:00 お昼休憩
- 13:00 午後の審査開始
- 17:15 審査終了
- 17:30 帰社～メールチェック
- 18:00 終業



技術審査

N.S.

T.N.の1日

- 05:30 起床
- 08:30 始業
- 09:00 巡視に出発
- 10:30 折り返し地点
- 12:00 出張所へ戻って休憩
- 13:30 午後の巡視に出発
- 16:00 巡視終了
- 17:15 終業



河川巡視支援

T.N.



創意工夫次第で いくらでも幅が広がる仕事。 やりがいがあります。

利 根川の一部、移動距離も合わせると約76キロのエリアを車で走りながら、異常がないか日々チェックしています。クラック(地割れ)がないか、川の水位や堤防の状態はどうかなど、川沿いの風景を毎日写真のように頭に入れて、次の日にそれと比べながら異常を探していきます。

特に大雨や台風のときは、川と反対側の住宅地にも注意しなければなりません。実は川の水は堤防の下を流れて住宅地に届くこともあるんです。これは基盤漏水といって、見落とすと堤防が一気に決壊してしまうことも。だから、常に「絶対に見つける」という強い意識を持つようにしています。そうしないと、いざ目の前に漏水の跡があっても発見できないものなのです。

創意工夫次第でいくらでも幅が広がる仕事ですので、やりがいがありますね。例えば、堤防にクラックが入っていた場合、その写真を撮影します。真上から取るとただの線にしか見えないから危険性が伝わらない、段差の高さや開き具合がわかるようにするにはどんな角度から撮るのがいいのかが。そうやっていくらでも工夫できるので、向上心がある人にはぴったりだと思います。利根川は「気づいたら足下まで水が来ていた」というくらい、水位が一気に変わる川。だからこそ向上心と「自分がこの川の堤防を守るんだ」という気持ちを忘れないことが大切です。



今年の新入社員が、どんな学生時代を過ごし、なぜ当社に入社を決めたのか、一人ひとりに聞いてみました！

日本のインフラを支える
技術者として
信頼される大人になりたい。

Q1 大学院では
どんな研究を？

セメントに発泡スチロール製の粒を混ぜた軽量の盛土材料の研究をしていました。大学のころから研究をはじめましたが、納得のいく結果が出せなかったのが大学院に進んでさらに研究を深めました。就職活動では、研究で培った土木の知識を活かし日本のインフラを支える仕事に就きたいと思い、建設コンサルタントを志望しました。

Q2 KCMはどのように
知りましたか？

就職活動中いろいろな建設コンサルタント企業を調べていくうちにこの会社の事を知りました。KCMでは発注者支援というかたちで国土交通省の事業規模の大きな仕事に携われることに魅力を感じました。またちょっとしたメールでの問い合わせにとても丁寧に返信をくれたことにも驚きましたね。実際に入社してみると、優しく明るい人が多く雰囲気のいい会社だと実感しました。

▶K.I.

出身地：茨城県
趣味：音楽鑑賞
座右の銘：継続は力なり



何事も自分から一番に行動し、
頼られる大人になりたい。

▶S.O.

出身地：埼玉県
趣味：バスケットボール
座右の銘：失敗は成功のもと

Q1 学生時代、
頑張ったことは？

部活のバスケットボールです。強いチームではなかったのですが、県大会を目指していたので練習量は多く、週に6回活動していました。また、2級土木施工管理技士補の資格取得を目指していたので試験勉強にも力を入れていました。部活動で疲れていても勉強の時間は必ず作るなど両立を頑張ったので、合格したときはうれしかったです。

Q2 KCMの志望動機を
教えてください。

子どもの頃から街を見るのが好きで、街づくりにかかわる仕事ができると考えていた時に、先生にKCMを紹介していただきました。業務が広範囲にあり、様々な経験が積めること、いろいろな選択肢があることに魅力を感じました。資格取得のサポートも手厚く、人材育成に力を入れているということだったので、この会社なら社会人として成長できるのではないかと期待しています。

業務を学ぶと共に社会人としての
在り方を学んでいきたい。



▶T.A.

出身地：群馬県
趣味：音楽鑑賞
座右の銘：楽しまずして何の人生ぞや



Q1 陸上部の部長だった
そうですね

陸上は個人競技なので、それぞれのコンディションや種目へのプライドがあります。それでも部長としてまとめなければいけないので常に気を配っていました。部員の相談に乗ったり、アドバイスをしたり、時にはリフレッシュのために後輩を遊びに連れて行くこともありました。こうした経験もあるので誰とでも気軽に話せまじし、よく気が付く方だと思います。これからの仕事にも生かしていきたいです。

Q2 KCMでは
どんな仕事がしたいですか？

会社見学の際に利根川の工事現場をすぐ近くで見学させてもらったこともあり、河川に関わる業務に興味があります。また、住んでる家の近くに荒川が流れていて、川は小さい頃から身近にある存在です。両親から氾濫したときの話なども聞いたことがあるので、河川巡視支援業務などもやりがいのある仕事ではないかと考えています。

▶Y.H.

出身地：埼玉県
趣味：音楽鑑賞、どこかに行くこと
座右の銘：変えるにはリスクが伴う、
変えなければもっと大きな
リスクが伴う



どんな環境でも楽しんで
取り組める強みを生かして
活躍していきたいです。

Q1 この道に興味を
持ったきっかけは？

中学生のころ、道路工事や大きな建物の建設現場を見て自分もこんな仕事に関われたらいいなと漠然と思っていたのがきっかけです。高校は土木科に進みその分野の勉強をしていく中で、人々の生活を支える重要な役割があると再認識し、より仕事にしたいという気持ちが高まりました。また、高崎支店に訪問した際、蘆原ダム管理業務を間近で見学させてもらったことでKCMを志望するようになりました。

Q2 自分はどんな性格
だと思いますか？

大変なことがあっても楽しめる性格だと思います。中学まで陸上部でしたが、苦しいことにも挑戦してみようと高校ではサッカー部に入部しました。部員も多く、人間関係など大変な部分も多かったのですが、練習に打ち込んだりチームメイトと協力したりすることは楽しかったです。これから社会人としていろいろな困難があると思いますが、楽しみながら乗り越えていき、早く社会人として一人前になりたいです。

積算技術業務をはじめ、
いろいろな業務を経験して
自分の得意分野を見つけていきたい。

Q1 どんな業務に興味がありますか？

一番興味があるのは積算技術業務です。中学の頃から数学の方が得意でしたし、高校では積算に関わる授業が面白かったので、自分に向いているのではないかと思います。ただ工事監督支援業務やダム管理業務などにも興味があるので、いろいろ経験して自分に向いているものを見つけたいと思います。

Q2 自分の長所は
どんなところ？

興味を持った分野を積極的に突き詰めていくところだと思います。高校時代には様々な資格取得に挑戦し、ガス、アーク溶接、クレーン、2級土木施工管理技士補などを取得しました。ただ、3年生の時にチャレンジした測量士補は落ちてしまったので、なるべく早くリベンジしたいと思っています。

▶ T.I.

出身地：山梨県
趣味：バレーボール
座右の銘：挑戦する機会は誰にでも平等である



人の役に立つ仕事に
つながるよう
素直に頑張り続けたい。

▶ H.S.

出身地：茨城県
趣味：野球、マンガ
座右の銘：雨垂れ石を穿つ



Q1 元々理系が得意でしたか？

読書が好きで、『ハリー・ポッター』シリーズを6周するほど読み込むくらいだったので、文系の成績の方がよかったです。高校の授業でも1年生の頃は測量が本当に苦手だったのですが、コツコツ勉強して最終的には理系の成績が上回るようになりました。資格試験のために放課後図書館で勉強していたのですが、わからないことを教え合ったり、点数を競ったりする友人の存在も力になりました。

Q2 インフラの重要性を
実感することがあったか？

今年のお正月に親戚の住む新潟を訪れていて、自宅に帰った直後に能登半島地震が起きたんです。連絡が取れるまではすごく心配しましたし、インフラの整備や管理は、人々の安全や生活の豊かさのために、大切な仕事だと実感しました。今回、車が通れないところで現場の把握や物資の輸送にドローンが活躍したという例も聞き、ドローンの資格(無人航空従事者試験)もぜひ挑戦したいと考えています。

災害を機にインフラの大切さを実感。
一つひとつの仕事に丁寧
真摯に向き合いたい。

▶ R.S.

出身地：群馬県
趣味：サッカー、ゲーム
座右の銘：雨垂れ石を穿つ



色々な業務にチャレンジして、
自分のやりたいことを
見つけて行きたい。

Q1 長年サッカーを
されてきたそうですね。

小学校に入る前からサッカーを始めて高校2年までは毎日休みなく練習に打ち込んでいました。その分、高校3年生になってからは勉強にも力を入れました。一度やると決めたら集中できるタイプなので、サッカーも勉強も両立し、定期テスト前は15時間勉強していたこともあります。その甲斐あって学校の成績も学年1位を取ることができました。

Q2 KCMの第一印象は
どうでしたか？

就職や進学に関するイベントに行った際にKCMのことを知りました。特に印象に残っているのは、若い社員の方と明らかに上司と分かる年上の社員の方がとてもフラットに話をしている様子です。イメージしていた会社とは違い、とても雰囲気のいい職場なのだと感じ、自分もこんな環境で働きたいと思いました。

Q1 KCMを知ったきっかけは？

コンサルタント会社のインターンシップに参加し、お客様とコミュニケーションをとりながら仕事を進めていく業務に興味を持ちました。建設コンサルタント業務のできる会社を探していた際に、企業説明会でKCMの方にお話を伺う機会があり、「女性も活躍しているから、一度会社見学に来たら？」と誘っていただいたのがきっかけになりました。

Q2 女性の働きやすさは会社選び
のポイントになりましたか？

学校も男性の方が多かったので、男女比についてはそれほど気にしていませんでしたが、KCMで働く女性社員の方とお話する機会があり、女性もとても働きやすい環境だと伺い安心しました。実際、会社見学・研修を通して会社の雰囲気がとても明るく、あたたかいので、毎日会社に来るのが楽しいです。今はビジネスマナー習得に苦戦していますが、一人前の社会人を目指して頑張りたいです。

▶ R.K.

出身地：群馬県
趣味：空手
座右の銘：有言実行



**3回のインターンシップを通して、
この会社で働きたいと
強く思うようになりました。**

Q1 部活で測量部に入っていたそうですね。

中学までハンドボールをやっていたのですが、高校にハンドボール部がなく、何をしようかと考えたときに、将来仕事で役に立つことが学べたらいいなと軽い気持ちで入部しました。実際活動してみると、測量機器を使っても人の手で測るのでどうしても誤差が出てしまい、いかに誤差をなくすかの試行錯誤が面白く「高校生ものづくりコンテスト」の測量部門に向けて3年間頑張ってきました。

Q2 KCMのインターンシップに3回も参加しているんですね。

KCMは毎年学校の職種説明会に来てくれたので1年の頃から印象に残っており、学校のシステムを利用して2年生の冬から3回参加しました。学校の先輩が毎年入社していて、インターンシップでも2年上の先輩にお話を伺うことができました。元々ものづくりや街づくりに興味があり都市工学科を選んだのですが、KCMは中でも規模の大きな形に残るものに関わる仕事ができることが魅力でした。

▶Y.H.

出身地：東京都
趣味：映画鑑賞
座右の銘：歩け、歩け、続けることの大切さ



好奇心を持って

様々な業務に向き合い、

資格取得を頑張りたい。

▶K.K.

出身地：群馬県
趣味：ゲーム、山登り、卓球
座右の銘：案ずるより産むが易し



Q1 土木を目指すきっかけは？

子どものころ道路の両端が斜めになっていることが不思議で両親に質問したところ「どうしてそうなっているのか学べる学校があるよ」と紹介されて、土木科に進みました。数学は得意ではないのですが、答えが1つしかないところが好きで、測量の授業は計算に苦労しながらも楽しめました。これから積算にチャレンジするのを楽しみにしています。

Q1 KCMをどこで知りましたか？

会社説明会にKCMのブースがあり、そこで興味を持ち、会社・現場見学に参加しました。質問に優しく答えてくださるのはもちろん、何か困っている気配を察してすぐに声をかけてくださるなど、会社の雰囲気がとてもあたたかく、ここで働きたいと思いました。私の学校からは初めての入社となるので、後輩のためにもきちんとスキルを積み上げて、頼りにされる人になれるよう努力したいと思います。

▶H.N.

出身地：千葉県
趣味：スノーボード
座右の銘：有言実行



Q1 大学で土木工学科を専攻したきっかけは？

高校生の時に大学のオープンキャンパスで橋などの構造物の研究をしているブースを見学し、興味を持ちました。大学では基本的な力学のほか地震などの災害に対する防災システムや都市環境の保全などを学びました。研究室では下水処理の過程で発生する有毒ガスの抑制方法の研究を通じ、よりよい生活基盤を整えることを追求しました。

Q2 就職先を探す際のポイントは何か？

スノーボードが趣味なので、自然に近い環境で働ける会社を探していました。KCMの現場見学に参加し、高速道路やダムを間近で見るとその迫りに圧倒されました。土木の仕事でもここまでの規模の仕事に携わることはなかなかできないので、この会社で働きたいという気持ちが強くなりました。また、KCMについて調べる中で発注者支援業務に携わることができると知り、魅力を感じました。

現場見学で見たダムの迫力に、

これに携わる仕事が見たいという

気持ちが大きくなりました。

▶H.F.

出身地：神奈川県
趣味：音楽鑑賞
座右の銘：雨垂れ石を穿つ



“みんなの力になりたい”

という思いが、

いつでも私の原動力です。

Q1 元々土木系志望ではなかったそうですね。

野菜を育てたりするのが好きだったこともあり高校は都市農業科に進学しました。授業も楽しかったのですが、就職を考えたときに、地域の人々の生活を支えるような仕事に就きたいと思うようになりました。そんな時に担任の先生に紹介されたのがKCMです。まさに私のやりたい仕事に合っていましたし、実際に職場見学に行ったら社員の皆さんが本当に優しく、私も一緒に働きたいと思いました。

Q2 学生時代に頑張ってきたことは？

3年間文化祭委員を務めていました。オープニングセレモニーから後夜祭まで、どうやらみんなが楽しめるか意見を出し合って文化祭を盛り上げるのが仕事です。大変なこともありましたが「みんなの力になりたい」という一心で頑張りました。人と話したり、協力して何かをすることが好きなので、これからも色々な人と関わって信頼される社会人になりたいです。

誰とでも打ち解けて話せる

自分の長所を活かし、
信頼され頼りになる人を目指します。

Q1 先輩社員の言葉に心惹かれたそうですね。

就職活動の時は自分がどんな職業に就きたいかいろいろ迷っていて、はじめは公務員も視野に入れていました。そんなとき先生に「すごいところだから一度見学に行ってみたら」とKCMを勧められました。実際に見学に行き、業務内容の幅広さや規模の大きさにも惹かれたのですが、一番印象深かったのは、1年先輩の社員の方が「地図に残る仕事だよ」とおっしゃっていたこと。自分もそんな仕事に携わりたく強く思いました。

Q2 高校生活の3年間力を入れたことは？

学業と資格取得です。資格を持っていることは、将来的に自分の価値を高めると思い積極的に取り組みました。資格試験とテスト期間が重なったときは学業を優先するなど、大変な時もありましたが、父の「周りに流されず今やればこれからつながる」というアドバイスに背中を押されました。おかげで、在学中には2級土木施工管理技士補をはじめ重機系の資格を取得できたので、今後も業務に役立つ資格を取って仕事に貢献していきたいです。

▶R.S.

出身地：茨城県
趣味：筋力トレーニング、野球、バレーボール、ゲーム
座右の銘：人の夢は終わらねえ!



得意のパソコンを活かして、
効率よく仕事が
できるようになりたい。

▶S.S.

出身地：茨城県
趣味：バスケットボール、映画鑑賞
座右の銘：継続は力なり



Q1 志望先はすぐにKCMに決まりましたか？

高校入学時はインテリアなどにも興味があり、2年生の時には違う業種のインターンシップなどにも参加しました。就職先を考える時期に、学校で就職の決まった3年生の話聞く機会があり、その時にKCMに就職した先輩の話が印象に残っていました。その後、自分で会社を調べる中で、取得した資格も活かせるKCMに行きたいと思うようになり、さらに先生からの勧めもあり、志望しました。

Q2 支店見学は決め手になりましたか？

支店と現場、その後本社にも見学に行きました。会社見学というと緊張した雰囲気があるのですが、KCMは実際会社に行ってみて、皆さん笑顔でとてもあたたかく接していただき、アットホームな雰囲気なのが印象的で、入社したいという気持ちが強くなりました。私の高校から入社した人がまだ誰も辞めていないと聞いていたのですが、その理由がわかる気がしました。

人の生活を支える
インフラという仕事に、
緊張感をもって取り組みたい。

▶R.T.

出身地：群馬県
趣味：スノーボード、野球観戦、ドラマ鑑賞
座右の銘：過去は運命、未来は可能性



あこがれていた

“地図に残る仕事”を、
責任をもってやり遂げたい。

Q1 なぜKCMを志望したのですか？

CADなどパソコンを使った作業が得意なので、それを活かした仕事に就きたいと思っていました。就職先は自分でも測量会社などいくつかの企業を調べていたのですが、三者面談で先生にこの会社を勧めてもらったことがきっかけで興味を持ちました。自分のやりたいことにも合っているし、実際に職場見学に行ったらとても雰囲気が良くて、こんな環境で働きたいと思うようになりました。

Q2 これからどんなことをしていきたいですか？

配属される支店によっても変わってきますが、ダム管理や河川に関わる仕事で活躍できたらいいと思っています。あとは、高校で2級土木施工管理技士補の資格を取ったので、1級土木施工管理技士の資格も取得したいです。これから覚えることもたくさんあって大変だと思いますが、コツコツ取り組んでいける性格なので、目標に向かって頑張っていきたいです。

▶F.K.

出身地：茨城県
趣味：サッカー
座右の銘：報われるまで努力する



Q1 学生時代、生徒会長だったそうですね。

いろいろな人の意見に気を配りまとめる、ということが身についたと思います。また、卒業式など公の場で挨拶することや様々な立場の方と話す機会もあったので、コミュニケーションを取る練習にはなったかなと思います。ここで身に付けたスキルや責任感を仕事でも伸ばせるよう、様々なことにチャレンジしていきたいです。

Q2 1年上にも卒業生がいらっしゃいますね。

KCMに会社見学に行った際、先輩も新入社員として同じ支店に来ていたので、お話を伺うことができました。実際働いている方にお話を聞くことで、入社後のイメージもわき、この会社に入りたいという気持ちが強くなりました。先輩方は優秀なので少しプレッシャーもありますが、知識や経験をしっかり積み重ねていきたいです。

「**周囲に恵まれてここまで来たので、他の人のためになる仕事をしていきたい。**」

▶ H.M.

出身地：群馬県
趣味：読書、音楽鑑賞、二次創作、剣道
座右の銘：自分の価値は自分で決める



Q1 高校時代にたくさん資格を取っていますね。

高校自体が資格取得に力を入れていて、「資格は取りすぎて困ることはない」と言われていました。資格に向けた勉強のサポートもあり、国家資格だけでなく漢字検定なども受けていました。同期にもたくさん資格を持っている人がいるので、同じ目標を持って学べる環境はありがたいと思っています。測量士などの資格取得も目指して行きたいです。

Q2 どんな仕事をしていきたいですか？

工業系の仕事をしている親族が多く、何となく自分も工業系の仕事に興味を持つようになりました。中でも専門的な技術を身に付けて誠実に仕事をする祖父を尊敬しているので、自分も誰かのためになる仕事ができるのなら、全力で努めていきたいです。首都圏外郭放水路にも興味があり、防災施設の管理などにも携われたらと思っています。

苦手なコミュニケーション力を鍛え、知識を深めて頼られる社会人を目指します。

Q1 KCMで働きたいと思った理由は？

土木関係の仕事に就きたいと思っていたのですが、力仕事にはあまり自信がなくて…。悩んでいた時、先生からKCMを教えてくださいました。業務内容を調べてみると、工事監督支援業務や河川巡視支援業務など、サポートする立場で現場と関わることを知り自分に合うと思いました。この仕事は人と関わりが大切だと思うので、コミュニケーション力を鍛えながら自分から行動し、社員として頼られる存在になりたいです。

Q2 入社面接はいかがでしたか？

事前に先生に手伝っていただいて面接練習をして挑んだので、緊張はしましたがスラスラ話すことができました。面接官の方も優しく話やすかったです。それでも手ごたえがあったわけではなかったので、内定の連絡が来るまでは不安でした。学校を通して内定の連絡をもらった時は本当に安心し、親に報告したところ喜んでくれたのもうれしかったです。

▶ T.W.

出身地：茨城県
趣味：テニス
座右の銘：努力は裏切らない



▶ K.M.

出身地：神奈川県
趣味：音楽鑑賞、お菓子づくり、測量
座右の銘：千里の道も一歩から



Q1 3年生から始めた同好会が転機になったとか。

元々公務員を目指して就職試験の際に話せる学生時代のエピソードにするつもりでシビルエンジニア同好会に入りました。いくつか活動がある中で私は測量に興味を持ったのですが、実際にやってみるととても楽しくて、学校が休みの日も、朝から晩まで学校にいて測量の練習に没頭しました。その甲斐あって、「高校生ものづくりコンテスト」の測量部門で全国1位を取ることができて本当にうれしかったです。

Q2 KCMの印象を教えてください。

最初にKCMを知ったのは顧問の先生の紹介でした。同好会の活動に熱心に集中するあまり、公務員試験の勉強との両立が難しくなっていたときに、私に合うのではないかと先生が助めてくれました。実際に会社見学にも行ったのですが、建設中の高速道路の上を歩かせてもらい、こんな仕事に携わるチャンスもあるんだと感激したのを覚えています。そして何よりも社員の方がとても丁寧に教えてくださり楽しく会話できたのが印象に残っています。

こんなに良い人たちに囲まれて仕事できて、これからはもっと楽しみたいです。

令和6年度の新卒採用社員は19名！
過去最多です！



入社後3ヶ月間は本社で研修を行い、7月から本配属となります。
また、当社では資格取得支援にも力を入れており、試験対策講習会開催の他、資格取得をした際には報奨金が支給されます。

本社 4月~6月(3ヶ月間)

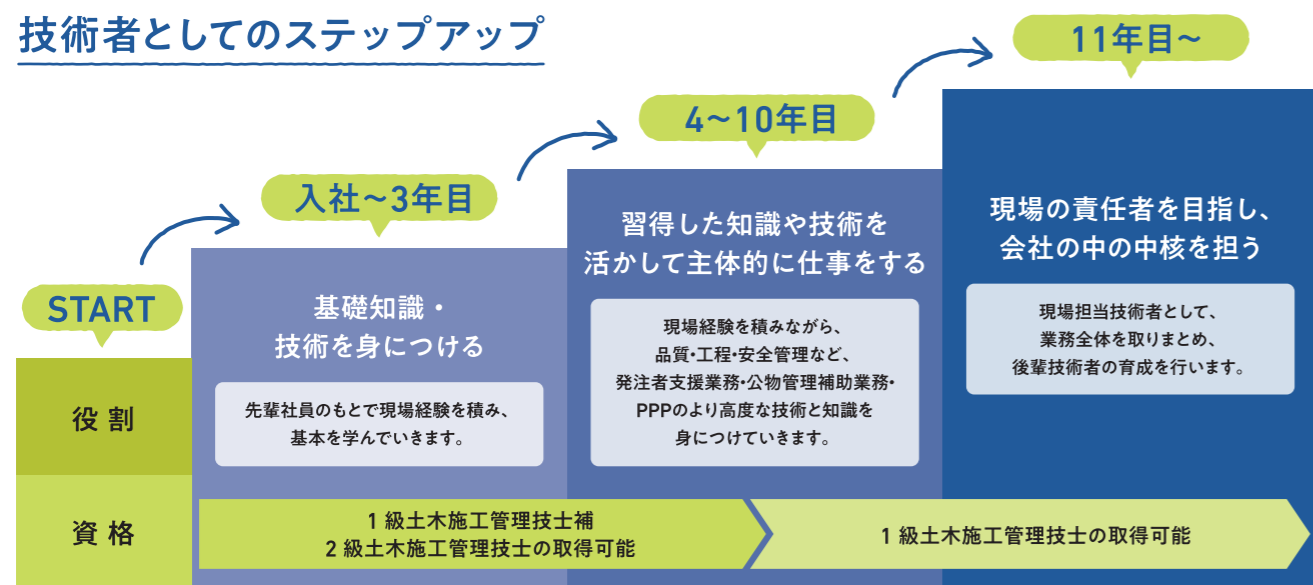
- 業務理解研修
- 社会人基礎研修
- キャリアデザイン研修
- KCM価値行動 (KCMペンタゴン) 研修
- CADツール研修
- 積算OJT
- コンプライアンス研修
- AED救命講習
- コミュニケーション研修
- チームビルディング研修
- ドローン検定学科講習
- 危機管理研修
- グループワーク研修
- ハラスメント研修
- Officeツール研修 (Word/Excel/PowerPoint)
- 支店挨拶回り
- ビジネスマナー研修
- ビジネスマインド研修
- ロジカルシンキング研修
- タイムマネジメント研修
- ビジネスマナー研修
- 現場見学

本配属 7月~

- 各部・各支店に配属
- フォローアップ (入社4年目までは毎月アンケートで会社生活等について状況確認をし、希望者は本社担当者との面談を実施する)
- 毎年、各個人にて仕事をすすめるための目標設定を行い、達成に向けて日々の業務に取り組む。
- 各部・各支店にて、先輩社員と共に現場経験を積み、実際の業務を覚える。
- 試験対策(1級土木施工管理技士等)の社内講習会に参加し、資格取得を目指す。
- 新卒対面ミーティング(入社1年目~4年目までの若手社員が年2回集まり、意見交換を行う)



技術者としてのステップアップ



社員が仕事も暮らしも楽しみ、いきいきと働き続けられるように、充実した福利厚生制度をご用意しています。

ライフプラン経費サポート



飲食・旅行・自己啓発等にかかる費用について、1人あたり年間22,000円分助成しています。

プリンス・バケーションクラブ



各地のプリンスホテルや東急ハーヴェストクラブのホテルに会員価格で宿泊できます。

ベネフィット・ステーション会員



旅行・グルメ・リラクゼーション・スポーツ等、様々な分野のサービスが割引価格で利用できます。
※詳細はページ下部のベネフィット・ステーション詳細をご覧ください。

東京ドーム年間シート



東京ドーム(巨人戦)のシーズンシートを2席契約しています。

各種助成



社員懇親経費、インフルエンザ予防、脳ドック検査、肺炎球菌予防などの助成を行います

表彰制度



毎年、優秀技術者賞・支店長賞などの表彰を行い、社員のモチベーションを高めています。

社員相談窓口



社会保険労務士や様々な分野の専門家(外部スタッフ)が対応する相談窓口を設置しています。

慶弔見舞い金



例えば、社員が結婚した時などに会社からお祝い金が贈呈されます。

団体長期障害所得補償保険



病気や怪我で長期間働けなくなった場合、経済面で困ることのないよう補償する保険*に加入しています。

*在籍中・退職後を問わず長期で満60歳まで収入の一定割合を補償する保険

ベネフィット・ステーション詳細

- 全国約40,000施設の宿泊施設を福利厚生価格で提供
- スポーツクラブ法人契約(全国7,700ヶ所)、健康・メンタル相談サービス
- 育児休暇・補助金制度(月極・一時保育時の利用額に応じた補助金制度)
- 介護休暇・補助金制度(保険適用超過分の補助、用品購入に対する補助金制度)
- 無料eラーニング完備(約1,100講座)
- コミュニケーション施策(全国30,000店舗以上の飲食店が最大半額利用可能)
- リフレッシュ施策(マッサージ、エステ、日帰り温泉などを福利厚生価格で提供)
- 物品購入割引制度(家電・食料品・消耗品等が社販価格で購入可能)
- 余暇支援施策(映画館・レジャー施設等を福利厚生価格で提供)

私たちは社会貢献活動の一環として、「霞ヶ浦クリーン作戦 53 Pick Up! (霞ヶ浦の湖岸清掃活動)」や「ボランティア・サポートプログラム (国道17号上下線 埼玉県さいたま市中央区上落合二丁目地先における歩道の清掃活動)」に参加しています。また、「菌原湖堰堤まつり (沼田市利根町)」、「T.T彩たま (T・LEAGUE:卓球)」、「アルカス熊谷 (7人制女子ラグビーチーム)」の協賛・応援をしています。



霞ヶ浦クリーン大作戦「53Pick Up!」 ©特定非営利活動法人 水辺基盤協会



ボランティア・サポート・プログラム



菌原湖堰堤まつり



©T.T彩たま



©ARUKAS KUMAGAYA

2023年10月1日、埼玉県多様な働き方実践企業 ゴールド認定を取得しました。この認定制度は、主に仕事と家庭の両立を支援するため、テレワークや時間単位の年次有給休暇取得制度など、多様な働き方を実践している企業を埼玉県が認定するものです。社員が働きやすい職場環境となるよう、積極的に働き方改革を推進しています。



建設DXの推進にも力を入れており、社内でICT活用講習会も開催しています。また、当社のドローン関連資格保有者は100名を超えています。



会社概要

》基本情報

商号 関東建設マネジメント株式会社
本社所在地 さいたま市大宮区吉敷町4-262-16
設立 2013年(平成25年)7月3日
資本金 3,000万円
年商 66億円
代表取締役 藤田 清二
従業員数 567名
事業内容 建設コンサルタント、
補償コンサルタント等

建設関連登録

- 建設コンサルタント登録
《登録部門：河川、砂防及び海岸・海洋部門・道路部門・施工計画、施工設備及び積算部門》
- 補償コンサルタント登録
《登録部門：土地調査部門／土地評価部門／物件部門／
機械工作物部門／営業補償・特殊補償部門／
事業損失部門／補償関連部門／総合補償部門》
- 測量業者登録
- 労働者派遣業

》本社・支店・営業所一覧

- 本社
〒330-0843 さいたま市大宮区吉敷町4-262-16 マルキュービル 10F
TEL：048-600-4120 / FAX：048-600-4135
- 千葉支店
〒278-0005 野田市宮崎101-8 古谷ビル 2F
TEL：04-7125-2953 / FAX：04-7125-6318
- 水戸支店
〒310-0803 水戸市城南2-7-14 関電工水戸駅南ビル 3F
TEL：029-221-1964 / FAX：029-221-2581
- 宇都宮支店
〒321-0963 宇都宮市南大通り1-1-18 小嶋ビル 201
TEL：028-614-2627 / FAX：028-638-8085
- 鬼怒川営業所 [宇都宮支店]
〒321-2522 日光市鬼怒川温泉大原1412-32 グリーンパーク栄晃1F
TEL：0288-25-5316
- 小山営業所 [宇都宮支店]
〒323-0025 小山市城山町2-10-14 日光堂ビル2階西
TEL：0285-35-3680 / FAX：0285-35-3678
- 高崎支店
〒370-0841 高崎市栄町4-11 原地所第2ビル1F
TEL：027-321-5527 / FAX：027-328-0138
- 渋川営業所 [高崎支店]
〒377-0008 渋川市渋川1815-43 CMSビル2F
TEL：0279-51-1107
- さいたま支店
〒330-0802 さいたま市大宮区宮町3-1-2 明治安田生命大宮ビル 8F
TEL：048-657-6614 / FAX：048-657-0655
- 千葉支店
〒278-0005 野田市宮崎101-8 古谷ビル 2F
TEL：04-7125-2953 / FAX：04-7125-6318
- 潮来営業所 [千葉支店]
〒311-2425 潮来市あやめ1-13-13 茂木林業ビル302
TEL：0299-63-4130
- 東京支店
〒101-0042 千代田区神田東松下町45 神田金子ビル 7F
TEL：03-3254-3601 / FAX：03-3254-3602
- 八王子営業所 [東京支店]
〒192-0045 八王子市大和田町4-27-4 ともえビル4F
TEL：0426-44-1200
- 横浜支店
〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町3-32-13 第2安田ビル4F
TEL：045-311-1403 / FAX：045-311-1409
- 藤沢営業所 [横浜支店]
〒244-0843 横浜市栄区長尾台町510-1 ハイウィンドK.I.402
TEL：無し
- 甲府支店
〒400-0031 甲府市丸の内2-12-6
TEL：055-226-2960 / FAX：055-226-2910
- 長野支店
〒380-0921 長野市栗田2065 東峰プレイス 2F
TEL：026-227-1838 / FAX：026-223-6544
- 松本営業所 [長野支店]
〒390-0833 松本市双葉12-25 メゾンただちや 206
TEL：0263-87-8969 / FAX：0263-87-8968

※「KCM」とは関東建設マネジメント(Kanto Construction Management)の頭文字を合わせて略称としています。



<https://kcm2013.co.jp/recruit/>